

特定医療費(指定難病)支給認定申請書

申請区分		更新				受給者番号					
岩手県知事 殿								年 月 日			
難病の患者に対する医療等に関する法律第6条第1項(第10条第1項)の規定により、下記のとおり申請します。											
患 者	フリガナ						生年月日				
	氏名						(歳)				
	マイナンバー						電話				
	住所	〒									
	加入医療保険	被保険者氏名					続柄				
		保険種別									
		保険者名称					記号・番号				
疾患番号・疾患名					変更の有無 (更新・変更の場合)		無 ・ 有(氏名・住所・医療保険)				
保護者が申請する場合は次の保護者欄を記入してください。 ※患者が18歳未満の場合											
保 護 者	氏名(フリガナ)					患者との関係					
	マイナンバー						電話				
	住所(患者と異なる 場合のみ記入)	〒 岩手県									
患者又は保護者以外の方に申請手続きを委任する場合は、次の代理人欄を記入してください。											
代 理 人	患者又は保護者 氏名										
	私は、マイナンバーの提供を含む申請書の提出に係る権限を次の代理人に委任します。 住所 〒										
	氏名	申請者との関係				電話					
受給者証等の送付先		患者 ・ 保護者 ・ 代理人 ・ その他 (該当する区分に○)									
		※ その他の場合のみ下記に記入してください。 住所 〒									
		氏名	申請者との関係				電話				
自己負担上限額 の特例の申請 (今回申請する特例 がある場合に○)		高額かつ長期	受給を開始した月以降の医療費総額(10割)が50,000円を超える月が申請月以前の12か月以内に6回以上の場 合								
		軽症者特例	医療費総額(10割)が33,330円を超える月が申請月以前の12か月以内に3回以上ある場合(重症度分類を満た さない場合該当)								
		人工呼吸器等装着	継続して常時生命維持管理装置(人工呼吸器、体外式補助人工心臓)を装着する必要がある日常生活動作が著し く制限される場合								
		世帯内按分	患者と同じ医療保険に加入している指定難病又は小児慢性特定疾病の医療費助成を受けている者がいる場合								
特定医療費の支給 を開始することが適 当と考えられる年 月日 (臨床調査個人票に記載 された診断年月日等、特 定医療費の支給を開始 することが適当と考えら れる年月日を記載)		年 月 日	左記の欄が申請日から1か月以上前の年月日となっている理由(該当するものに○)								
			臨床調査個人票の受領に時間を要したため								
			症状の悪化等により、申請書類の準備や提出に時間を要したため								
			大規模災害に被災したこと等により、申請書類の提出に時間を要したため								
			その他の理由								
		※支給開始日は、指定医が重症度分類を満たしていると診断した日又は軽症高額の基準を満たした日の翌日(ただし遡り期間は原則 申請日から1か月前(やむを得ない理由により申請が行えなかった場合は最長3か月前)の同じ日)まで遡ることが可能									
受診を希望する 指定医療機関 (病院及び診療所 調剤薬局、 訪問看護ステーション)	医療機関名 (調剤薬局は支店名まで記載)				所在市町村名		受付印				
							支給開始予定日 ()				
保 健 所 記 入 欄	申請区分	☐ 所得区分 ☐ 人工呼吸器等 ☐ 高額長期 ☐ 軽症者特例 ☐ 世帯内按分 ☐ 生保 ☐ 疾患追加 ☐ 疾患変更 ☐ 転入									
	世帯の市町村 民税課税状況	非課税	☐ 80万円以下 ☐ 80万円超				自己負担上限額 の特例	☐ 人工呼吸器 ☐ 高額かつ長期			
		課税	円(課税額) ☐ 均等割					☐ 軽症者特例 ☐ 世帯内按分			
	階層区分	☐ 生保(A) ☐ 低Ⅰ(B1) ☐ 低Ⅱ(B2) ☐ 一般Ⅰ(C1) ☐ 一般Ⅱ(C2) ☐ 上位(D)				自己負担上限額	円				
添付書類	☐ 臨床調査個人票 ☐ 住民票謄本 ☐ 医療保険に関する書類のコピー ☐ 所得課税証明書 ☐ 生活保護受給証明書 ☐ 保険者照会同意書 ☐ 医療費申告書 ☐ 自己負担上限額管理票のコピー ☐ 受給者証のコピー ☐ 按分相手受給者証のコピー ☐ その他()										

■世帯調書

- ・患者と同じ医療保険に加入している方全員を記入してください。
 ・住民票が別でも同じ医療保険に加入している方がいる場合はその方も記入してください。

保健所記入欄

氏名	患者との続柄	特定医療費・小児慢性 特定疾病受給の有無 受給者番号	被用者保険の 被保険者 (被保険者に○)	税証明提出 (提出者に○)	市町村民税 (所得割)課税年額
マイナンバー					
	本人	小児			円
		難病 ・ 小児			円
		難病 ・ 小児			円
		難病 ・ 小児			円
		難病 ・ 小児			円
		難病 ・ 小児			円
		難病 ・ 小児			円
		難病 ・ 小児			円
所得割合計額					円

自己負担上限額に関する事項 ※所得を確認する書類を提出しない方のみ記入

自己負担上限額の階層区分が上位所得となることについて了承し、所得を確認する書類を提出しません。

患者又は保護者 氏名

※ 国保組合の方は、医療保険の所得区分の確認のため、所得を確認する書類を省略できないため、こちらの自署はできません。

■登録者証の申請について

該当するものに○をつけてください。

指定難病医療費助成が不認定の場合に、登録者証(指定難病)を申請しますか。(登録済の方は記載不要)	1. 申請する	2. 申請しない	※県使用欄
上記「1. 申請する」を選択した方で、「紙」での交付を希望する場合、その理由を選択してください。(原則、マイナンバーカードでの利用になります。)	1. マイナンバーカードを持っていないため。	2. マイナンバーカード情報連携不可のため。	

■現在の療養状況等について

県の難病対策に活用するため、下記の調査にもご協力をお願いします。(該当するものに○をつけてください)

療養場所	1. 在宅(検査・レスパイト等一時的な入院含む) 2. 長期入院 3. 施設入所 (病院名/施設名)		
生活状況	1. 就労・就学をしている 2. 家事や家の仕事をしている 3. 療養(病気のため就労・家事等が困難)		
身体状況	1. 自力で歩行可能 2. 杖などが必要 3. 手を引くなどの介助により移動 4. 車いすによる移動 5. ベッドなどでなければ移動できない		
介護保険	1. 未申請 2. 申請中 3. 認定済み (要支援 1・2 / 要介護 1・2・3・4・5)		
障害福祉サービス	1. 未申請 2. 申請中 3. 認定済み (障害区分 1・2・3・4・5・6)		
身体障害者手帳	1. 未申請 2. 申請中 3. 有り (障害区分名 / 種 級)		
医療処置等の状況	1. 経管栄養 2. 人工呼吸器(気管切開 ・ 鼻マスク又は顔マスク) 3. 人工透析 4. 在宅酸素 5. たん吸引(電気式) 6. その他()		
医療機器の使用者	非常用電源装置 1. あり (□自己所有 □借用 借用先:) 2. なし 外部バッテリー 1. あり (□自己所有 □借用 借用先:) 2. なし		

■災害時支援のための個人情報の提供について

災害対策基本法(昭和 36 年法律第 223 号)の規定に基づき、市町村から求めがあった場合、ご本人の同意の有無に関わらず、県が保有している個人情報を提供できることとされていますので、あらかじめご了承ください。